



冬休みの過ごし方

明日から冬の長期休暇に入ります。今年度は、冬休み最終日の1月6日が金曜日で、7日、8日が土・日、9日は第2月曜日の成人の日となり、18日間と比較的長い休みとなります。この間に家庭や地域では年末年始の行事があったり、多くの人との出会いがあったりすることでしょう。地域によっては伝統行事があったり、地域の大人の方とのつながり・関わりがあったりと、よき学びを得る機会でもあります。ぜひ積極的に参加をし、時には、日頃子どもたちが委員会活動などで活躍している力を活かして「参画」もしてほしいと思います。

18日間をどのように過ごすか、見通しを持って過ごせることは大切な力となります。各学年ではそれぞれ課題を出しているところですが、毎日少しずつ続けることやその時々で仕上げてしまうもの、じっくりとやってみることなど、仕事の進め方や生活づくりについて見通しをもって計画的に取り組める冬休みになることを願っています。

～「冬」と「終」 漢字は思いを巡らす友に～

終業式の中で、冬休みの「冬」と終業式の「終」という漢字について次の様な話をしました。

冬休みの『冬』という漢字は「夂」（ふゆがらし）と「冫」（にすい）から成り立っています。「夂」は、糸の両端を結びとめて「ものごとのおわり」を表しています。「にすい」の部分は、氷を意味しています。そこから、季節の終わり、寒い時という意味の漢字として『冬』が使われる様になったそうです。

終業式は1学期の最後の日、2学期の最後の日に行う式ですね。『終』という漢字は、「冬」と「糸」から成り立っています。冬がありますから、何らかの最後、おわりを表しているのがわかります。糸がついているのは糸巻きに巻き付けることからくる意味もあるようです。物事のおわりの意味として『終』の字があります。

漢字の成り立ちはこのようになるのですが、この冬の時期に終わりとならず、次につながるものもあります。冬を越す植物がそのよい例ですね。春に花を咲かせようとして、今の時期には地中深く根を張り伸ばし、じっと暖かくなるのを待っています。自然は必ず次の季節につながり、途切れることはないのです。

昔から人々は、便宜上「ものごとのおわり」を意味する『冬』『終』という漢字を使いながらも、冬の寒さに耐え春がやってくることを予感し、待ちわびながら、寒さに負けない努力を怠らずに過ごしてこられました。そこで、新年のことを『新春』と言い表して、一年のスタートを、また、3月末から4月初めの花が咲きにおう時期に『進級・卒業・就職』の時期を定めて、一年間で2度の出発の機会を持ってこられたのかもしれないね。

「花が咲かない寒い時だからこそ、しっかりと根を張りましょう」と締めくくりました。

1月 行事予定		
1	日	元日
2	月	年始の休業
3	火	年始の休業
4	水	
5	木	
6	金	
9	月	成人の日
10	火	3学期始業式 11:30 集団下校
11	水	身体測定(1, 2, 3) 給食開始 わくわくタイム (たてわり)
12	木	身体測定(4, 5, 6) 委員会 きらくに相談日
13	金	5, 6年スキー教室
14	土	市PTA大会
16	月	避難訓練
17	火	読み聞かせ(ボランティア来校日) 6年租税教室 代表委員会
18	水	6年:生活習慣病授業(外部講師) わくわくタイム (学級)
19	木	クラブ活動
20	金	
23	月	校内書き初め展(~31日) 校内給食感謝週間(~27日)
24	火	3年校外学習(能登川博物館)
25	水	②6年:出前授業(中学、英語科) わくわくタイム(全校)
26	木	クラブ活動(3年見学) 給食費口座振替日
27	金	⑤学習参観日 4年親子活動 ⑤6年ガン教育(外部講師) PTA評議員会
30	月	
31	火	

～ハガキ募金にご協力下さい～

書き損じハガキ・テレフォンカード(未使用)の提供について、滋賀県PTA連絡協議会より依頼が届いております。ご協力よろしくお願いをします。

マラソン大会～11月29日



大会当日は、北風も吹き、小雨がぱらつく時もあり厳しい条件ではありましたが、誰一人としてあきらめることなく力一杯自分を出し切れた子どもたちでした。



1, 2年生には『㊦つこつとがんばろう』3, 4年生には『㊦からいっばいがんばろう』5, 6年生には『㊦もいをしっかりとってがんばろう』と話しました。一人ひとりが自分に語りかけ、自分を信じ、自分と戦った時間となりました。



多くの声援で子どもたちを支えていただきありがとうございました。子どもたちの様々な姿を見ていただけたことをありがたく思っております。

感謝の集い～12月13日 5年生

学童横の田んぼをお借りして取り組んだお米作り。様々な品種を集めて食べ比べたり、学級園では野菜の栽培をしたりと、課題を持って取り組んだ子どもたちです。その間、多くの支援をいただいた地域の皆様をお招きして、学習発表ととれたお米を使っての感謝の集いを行いました。短い時間ではありましたが、子どもたちの思いを受け取っていただけたことに感謝申し上げます。



